



ミニ観葉植物で苔玉をつくろう

身近な小さな自然の世界 —— 令和8年度「緑の相談広場」



はじめに

ミニ観葉植物とは？

卓上や窓辺など、狭いスペースでも楽しめる小さな観葉植物です。成長が穏やかで、インテリアとして室内管理がしやすいのが最大の特徴。100均や園芸店で手軽に入手でき、**初心者にも優しい**植物として近年注目を集めています。

 場所を選ばない

卓上・窓辺・玄関など

 手軽に入手

100均・園芸店で購入可

 管理がしやすい

初心者でも安心

魅力

ミニ観葉植物の魅力



どこでも飾れるサイズ感

デスク、玄関、キッチン。小さな植物が、日常の空間をほっとする癒しの場所に変えてくれます。



多彩なテクスチャー

軽やかな葉のシマトネリコ、柔らかな曲線が美しいシダ系植物など、個性豊かな表情が楽しめます。



育てる楽しみ

日々少しずつ変わる姿に気づく瞬間。小さな成長が、暮らしに豊かな時間をもたらしてくれます。

背景

なぜ今、室内に植物が求められているのか

緑の癒し効果

植物を視界に入れるだけで、ストレスホルモンが低下することが研究で示されています。

おうち時間の充実

在宅時間が増えるなか、自分だけの心地よい空間づくりへの関心が高まっています。

自ら作る達成感

自分の手で植物を育てることで得られる愛着と達成感は、何もののにも代えがたい喜びです。





苔玉とは

苔玉（こけだま）とは？

鉢を使わず、植物の根を土で丸く包み、表面に苔を貼り付けた日本伝統の植物アートです。盆栽の美学とインテリアのモダンさが融合した、世界でも注目されているスタイルです。

- 皿や流木の上に置いてディスプレイ
- 麻紐で吊るして空間を演出
- ギフトとしても喜ばれる一品に

材料

苔玉づくりの材料



植物

小さめの観葉植物の苗（ポトス・シダ・フィットニアなど）



苔

ハイゴケが扱いやすくおすすめ



土台の土

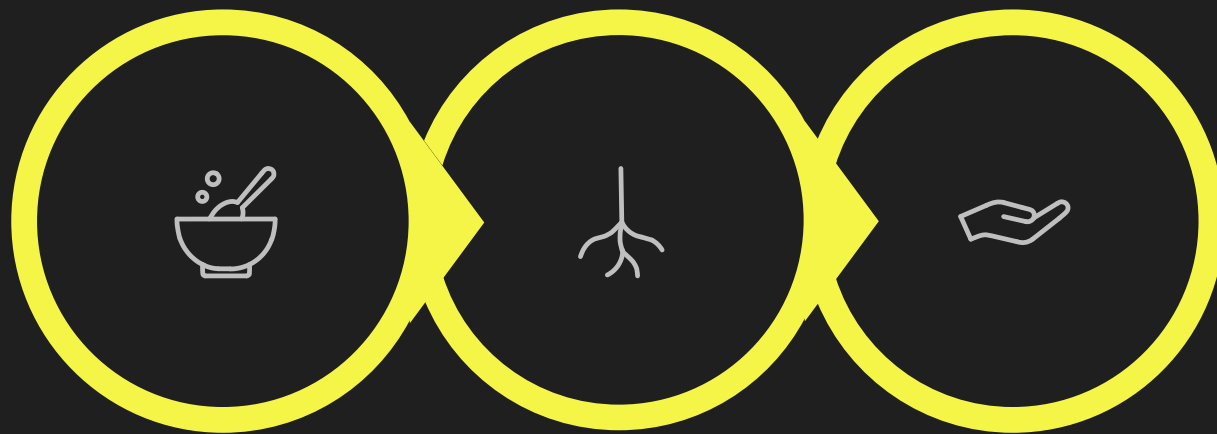
ケト土（粘土質の黒土）と赤玉土を**6：4**の割合で混合



道具

木綿糸（苔固定用）・ラップ・霧吹き・ハサミ・バケツ

作り方：小さな森の土台を作る



土を混ぜる

根の土を落とす

球を作る

土の粘りが出るまでしっかり捏ねることが、きれいな球体を作るポイントです。根を傷つけないよう、やさしく包んであげましょう。

作り方 ②

作り方：苔を纏わせる



1 苔貼り
ラップの上に苔を広げ、
土玉を中心に置いてラッ
プごと丸く包み込む

2 糸固定
ラップを外しながら糸を
全体にまんべんなく巻
き、苔が剥がれないよう
固定する

3 仕上げ
余分な苔をハサミで整
え、霧吹きで全体をしっ
かり湿らせて**完成！**

□ 糸は目立たない緑色や茶色
の木綿糸がおすすめです。

お手入れ

長く育てるコツ

置き場所

レースカーテン越しの明るい
間接光が理想。風通しの良い
場所に置きましょう。直射日
光は苔が乾燥しすぎるためNG
です。

水やり

苔の表面が乾いてきたら、バ
ケツの水に「ドボン」と沈め
て10分ほど吸水させます。週
2〜3回が目安です。



お手入れ

伸びすぎた枝は剪定してバランスを整え、苔が茶色になったら新しい
苔に貼り替えてリフレッシュしましょう。





まとめ：小さな緑と暮らすよ ろこび

■ 自分の手で作る特別な一鉢

今日作った苔玉は、世界にひとつだけのあなたの作品です。

■ 毎日の暮らしに寄り添うパートナー

水やりのたびに感じる小さな変化が、日常をやさしく豊かにしてくれます。

■ 緑の輪を広げましょう

ぜひ家族やお友達にも苔玉づくりの楽しさを伝えてください。小さな自然が、もっと多くの暮らしに広がりますように。